

一般質問通告書

多可町議会議長 河崎 一 様

多可町議会議員 草別 義雄



平成26年3月14日

受領 午前 10 時 20 分
午後

質問の項目及び要旨 答弁を求める者

1 次世代の幼児が健やかに育つように

町長、教育長

(中町幼稚園の閉園)公立幼稚園から民間のこども園に経営主体が移る計画です。
幼児教育、行財政は大きく変動するとおもいます。
次世代の子どもたちが住みよい町になるようお願いいたします

1 町立学校、幼稚園と、民間こども園との関与、連携はどのようにお考えなのか

2 加美区、八千代区の幼稚園と、こども園とは差異が生じるのか。

例 保育料、教材費、給食費、入園料、保護者会費、通園バス

2 教育方針及び主要施策(通学路の整備)

町長、教育長

子どもたちが安全で安心な学校生活を送ることができるよう、学校園の施設設備や、通学路の整備を重点目標にされておりますのでお尋ねします。
野口交差点から花の宮交差点までの通学路となっている歩道ですが幅が狭少です、拡幅して安全な通学路になるように改善をしていただきたい。

3 少子化対策について

町長、教育長

出生者数が年間では約120名です。数年先ではさらに減少すると思われまます。
このために、26年度の施政方針と予算計画にどのように盛り込まれているか。

質 問 の 内 容

- 1 次世代の幼児が健やかに育つように、2 教育方針及び主要施策(通学路の整備)
- 3 少子化対策についての3点をお尋ねします。

1点目です、中町幼稚園の閉園のことです、公立幼稚園から民間のこども園に経営主体が移る予定です。幼児教育に、そして、町の行財政に大きく変化するとおもいます。なお、次世代の子どもたちがよいものか疑問ですのでお尋ねします

- 1 町立学校、幼稚園と、民間こども園との関与、連携はどのようにお考えなのか。

- 2 加美区、八千代区の幼稚園と、こども園とは差異が生じるのか。

例 保育料、教材費、給食費、入園料、保護者会費、通園バス

このことで、先日の総務文教常任委員会では改正条例を全会一致で可決されましたのは承知しています。尚、中町幼稚園の閉園については2度も新聞報道がなされました。緻密な内容と計画で進めてのられていることと思います。

1点目の二つつ質問をいたします

- ◎ 関連していますことを述べます。

まず、多可町立中町幼稚園は、大正10年6月鍛冶屋に親愛幼稚園が、翌11年9月に安坂に双葉幼稚園が開園されたのが起源とのこと、以来93年の歴史を育んでいます。卒園者は推定1万人は越すと思われます。

そして、昭和49年4月より中町南幼稚園と中町北幼稚園が廃止され、中町幼稚園が設置されてからでも43年もの年月を経ています。

中町幼稚園になってからでも卒園者は5558名になる模様です。

中区の住民の方は本当に愛着をお持ちだとおもいます。

私、古きことに固守することを望んでいるのでは無いですが、疑問があります

時の流れで、中区内の民間3保育園が幼保連携型の認定こども園化に向けて、施設改修及び整備を支援して幼稚園を移管されようとしています。

認定こども園の幼稚園の利用料は様々な要件がありますが施設が定めます。

認定こども園の幼稚園は私学助成は無いようです。

保育にかけない保育児には負担金補助は無いようです。

保育料は均一(一律)にしても良いようです。

このようにして定めた利用料を町に届け出なければならないとなっております。

◎ 間違っの解釈かも知れませんが。仮に私なりに幼稚園の利用料を算定した場合。

(4・5園児)

毎月の保育料は約9000円、教材費2000円、給食費@200*20日=4000円、保護者会費300円

通園バス1000円 入園料、他は除き、毎月の保育料合計は約**16300円**が必要となります。

加美区、八千代区の幼稚園と同額の**4000円**とは大きくかけ離れています。

差額は $12300円 \times 50人 \times 12ヶ月 = 7380000円$

私学助成は無いと思いますが、保護者、住民の方は納得されないと思います。

また、2倍3倍の助成はこども園に移管したことに疑問が生じます。

毎月の保育料は教職員の給料です。@ $196400 \times 16.5ヶ月 = 9000円 \times 30人 \times 12ヶ月$ (固定)

要するに人件費及び維持管理費を助成(補助)することになろうと思います

現在の幼稚園には補助教員がおります、同じようにするなら、 $3園 \times 1人 \times 7380000 = 22140000円$

以上、次世代の幼児が健やかに育つようにと思い質問します

2、通学路の整備

子どもたちが安全で安心な学校生活を送ることができるよう、学校園の施設設備や、通学路の整備を重点目標にされておりますのでお尋ねします。

野口交差点から花の宮交差点までの通学路となっている歩道ですが幅が狭少です、拡幅して安全な通学路になるように改善をしていただきたい。

利用する児童が多くいますし、通勤時と重なり車の通行量多くて危ない状態です。

なお、歩道横の田には高低さがあり、危ないです。5年前に1部防護柵を設置していただいた覚えがあります。

3 少子化対策について

出生者数が年間では約120名です。数年先ではさらに減少すると思はれます。

このために、26年度の施政方針と予算計画にどのように盛り込まれているか。

少子化防止策および取り組みの具体策では54件ほどされています事も承知しています。

1 次世代の幼児が健やかに育つように、 2 教育方針及び主要施策(通学路の整備) に対してあらためてお尋ねします。 保護者、住民の方にもわかっていただこうとしまして。